

別添資料

「My 辞書」の活用について

経験と結び付けた語句の蓄積と吟味の繰り返し
(使うごとにセルを増やして蓄積していく。)

【語句を捉え直したり、他者の作成した短文での語句の使われ方の違いを蓄積したりする場合の例】

学年	表情で	一言で	言葉	辞書の意味	教科書での使われ方	考えてみよう！	My 短文			ほかの使い方 見つけたよ！	まよった言葉	選ぶ決め手	使った言葉	効果 (○・△) 気づき
							1 回目	2 回目	3 回目					
1	(-)	わらう	わらう	①よろこんだり、おもしろがったりして声を出す。 ②ばかにする。	★ 1 年 教材名		(1 年生) みんな、けんぱんは一もにかがうまくふけたので、うれしくな て、わらいました。	(5 年生) ぼくが失敗したこと で母に笑われた。		一生懸命したことを笑われて嫌な気持ちになった。 (A君)				「笑う」はいい意味 だけど、鼻で笑う は、意味がちがう。
3	(-)	わらう うれしい	晴れ晴れ	気持ちが明るく、すっきりしている様子。	3 年		(3 年生) 天が、ほら。 あんなに晴れ晴れしている。 ぼくらを見まもって……。 (詩)	(5 年生) 女の人がお祭りの盆踊り大会で、優勝して、晴れ晴れとした顔つきで笑っている。		女の人がお祭りの盆踊り大会で、晴れの舞台でどおり、晴れ晴れとした顔つきで笑っている。 (Bさん)	わらう にっこり 晴れ晴れ 会心のえみ	すっきりした 気持ちや「やっ たぞ!」を伝え たいから。	サッカーの大会で ゆうしょうして、みんなの顔が晴れ晴れしていた。	○ 先生が、たっせい かんが伝わるとほめてくれた。
5	(-)	わらう	会心のえみ	物事がうまくいって、心からにっこりするこ と。	5 年		(5 年生) 図工で苦労しながら作った作品 が完成して、会心の笑みをもら す。				わらう にっこり 晴れ晴れ 会心のえみ	その時の笑 方を表現し たかったか ら。	委員会の全校発表 が、計画通り成功し て、「やったあ」と思 った。	△ 読んだ人に、ぼくの 気持ちがあまり伝 わってなかった。次 は、その時のみんな の表情を会心のえ みで書きたい。
4	(-)	うれしい	うかれる	うきうきして心が落ち 着かない。	4 年		(4 年生) わたしは、4 年生になったら、ど んなことにチャレンジしようか なと思うてうかれました。			楽しみだった遠足 でうかれて、はめを はずしすぎた。 (Cさん)				うかれるは、うきう きした気持ちと、落 ち着かない気持ち を表すことも多い。
2	(-)	うれしい	うれしい	満足で幸せな気持ちで ある様子	2 年		(2 年生) 自分が食べたかったおやつが出 てきて、うれしい。	(3 年生) 学習発表会は、みん なで力を合わせて成 こうしたので、うれ しかった。			うれしい 楽しい うきうき	うきうきは 楽しみな時に 使うから。	マラソン大会で 1 位になってうれし かった。	△ すごいうれしいの に、あんまり伝わ っていない。 次は、「うちょうて ん」を使ってみる。
5	(-)	うれしい	声はずむ	うれしくて声が生きて くる。	5 年		(5 年生) 妹は、「明日、ほしかったゲーム が買ってもらえるよ。」と声を はずませて言った。			修学旅行の話にな ると、みんな声は ずむ。 (D君)	うれしい 楽しい うきうき	うれしい気持 ちが声に表れ ているように したいから。		○ 社会見学で、一番 うれしかった時の様 子を声はずむで 書く。
6	(-)	うれしい	胸をふくら ませる	希望や喜びで、心を いっぱいにする。	6 年		(6 年生 4 月) ぼくは、6 年生になったから、が んばろうと胸をふくらませた。	(6 年生 10 月) 中学校の部活体験を して、中学校生活に 胸をふくらませま した。		中学校の部活体験 で優しく教えても らって、心配だった 中学校生活に、胸を ふくらませた。 (Eさん)	うれしい 楽しみ がんばろう		1 年の目標を立て、 新年の始めに胸 をふくらませる。	○ 「がんばろう」よ り、期待が込められ ている感じがする。